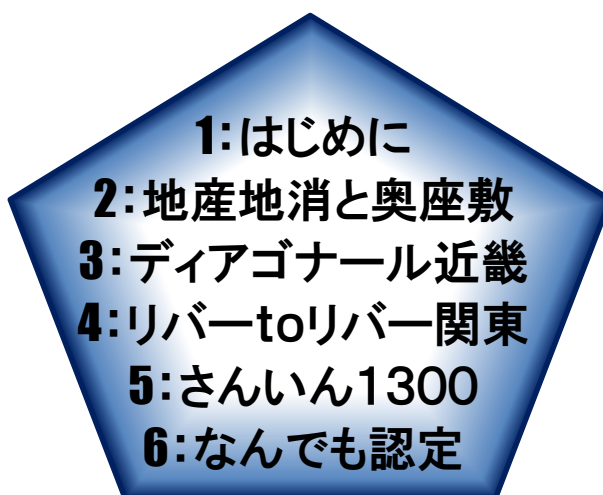


(仮称) ルートエヌ・リボーン

・・・企画原案・・・



BREVET.JP
和風自転車人認定之会

2016年02月24日
コースクリエイト&転遊研メンバーズ

(仮称)ルートエヌ・リボーン

……はじめに…… 【復活ルートN】

サイクリングとは、レースを含むスポーツサイクリング全般のこと。
UCIのルールブックには、そう書かれているそうです。

ツーリングとレースの境目は、個人タイムトライアルである。
これは師匠と仰いでいた長崎県サイクリング協会の若山英雄氏の言葉です。

日本でもブルベをやりなさい、50km からでも良いから。
そうアドバイスして下さったのはニューサイクリング編集長の今井彬彦氏でした。

そして、フランスからのイベント情報に
「アドベンチャーコンペティション」や「ランドヌールコンペティション」の文字を見つけ、
それらを合わせて「ツーリングコンペティション」というジャンルの存在を知り、
その可能性にワクワクしたものです。

但し、MTBブーム最盛期の話で、
「MTBラリーレイド／とれとれバイク」が先に立ち上り、
遅れて「和風ブルベ／ルートN」を投入しました。

それでも、MTBの影に隠れ
ロングライドファストラーツーリングが陽の目を見るのは21世紀に入ってからでした。

レースとツーリングに基本的に境目はありません。
しかし、道路使用の面から、自ずと棲み分けを求められます。

その基準がより厳しいのが日本です。
JCAではナショナルブルベの導入に未だ道が開けず、
PBPへの参加資格BRMは、有志による微妙な立ち位置での開催となっています。

そこで、平成のエコ系自転車ブームの風が収まらない内に、
ルートNの再提案を試みる次第です。

名付けて「ルートエヌ“R”」。

(仮称)ルートエヌ・リボーン

..... 地産地消と奥座敷 【パイロットライダー募集!】

“自転車遊び”には地産地消型と奥座敷型があります。
説明しなくとも十分イメージできると思います。

「サイクリング」や「自転車ソフト」と言わず、敢えて“自転車遊び”を使うのは、
機械としての自転車は、回転部分の絶妙なアソビによって、スムーズに動いているからです。

もちろん人生にもアソビは欠かせないと認識されていますよね？

今回のルートエヌ“R”の第一段は、
地産地消型と奥座敷型、どちらにもあてはまるものとして、
「リバーtoリバー関東」と「ディアゴナール近畿」の提案となります。

それは東・阪・名の人口集中エリアに絞ってルート設定をしているからです。

☆ルートエヌ方式のセルフ出走ブルベです。出走、PC通過、到着の確認は、駅やコンビニでの切符
や商品の購入で行う、レシートチェックです。

☆スタート、フィニッシュ地点は、JRの駅を指定。走行ルートは任意。但し、50~80km毎に通過チェ
ックをお願いします。

☆時間や速度の規定もありますが、コースの完走を優先して認定します。但し、必ず宿泊を伴う日程
で、慎重に走って下さい。尚、宿泊は途中でなくともOKです。

★今回の地産地消型と奥座敷型を融合した「ディアゴナール近畿」と「リバーtoリバー関東」は、参加
者募集と並行してパイロットライダーの募集をします。出来ればその意味でも地元と遠隔地のライダー
をバランス良く選びたいと思います。

★ディアゴナール近畿

- 《1》湖北~播磨(約250km)
- 《2》播磨~伊勢(約290km)
- 《3》伊勢~山陰(約340km)
- 《4》山陰~南紀(約400km)
- 《5》南紀~湖北(約330km)



★リバーtoリバー関東

- 《A》神通川~飛騨川(約270km)
- 《B》信濃川~木曾川(約480km)
- 《C》信濃川~天竜川(約490km)
- 《D》信濃川~富士川(約420km)
- 《E》信濃川~利根川(約520km)
- 《F》阿賀野川~鬼怒川(約410km)



関東、東海、近畿から参加しやすいルートでの提案ですが、「県別100×100」や「さんいん1300」、
「九州県庁巡りブルベ」、「東北県庁巡りブルベ」、「一期一会の日本一周」などの腹案もあります。

(仮称)ルートエヌ・リボーン

…… ディアゴナル近畿 ……

【近畿エリアを五角形に見立てて、対角線を走破しよう！】



実施概要案

◇タイトル…ルートエヌ“R”／ディアゴナル近畿2016－2020

◇推奨コース

《1》湖北～播磨(約250km)／近江塩津駅～大津～篠山～姫路～備前福河駅

《2》播磨～伊勢(約290km)／備前福河駅～明石～大阪～橿原～鳥羽駅

《3》伊勢～山陰(約340km)／鳥羽駅～笠置～亀岡～福知山～居組駅

《4》山陰～南紀(約400km)／居組駅～養父～丹波～大阪～十津川～串本駅

《5》南紀～湖北(約330km)／串本駅～上北山～名張～甲賀～近江塩津駅

◇完走基準…ルートN350に準じます。平均速度13kph、宿泊時間は最大12時間まで削除可。

◇出走方法…スタート前に走行計画書を提出し、スタート、中間、フィニッシュで、メールやFAX等で連絡を入れて下さい。尚、通過チェックは、ルートN方式で行います。

◇提出および認定…走行後、2週間以内に認定申請書を提出し、期間毎に記録認定を行い、表彰は年度毎に行う。 ※2020年までに5コースの走破を目指して下さい。

◇参加費…登録料 2,000 円(5年間)／出走認定料 2,000 円(1コース)／完走バッジ 2,000 円(年度毎)

◇実施スケジュール…登録:10月末まで／実走:11月末まで／審査・発表:奇数月

◇出走心得…オープンロードで時間管理(成績や記録)を伴う自転車遊び「ツーリングコンペティション」は、“走り出したら自己責任”を尊重しており、何事にも己で対峙することを理解して参加して下さい。

※補足(参加注意事項)…ロングライドファストランツーリングは時として無理な走行を強いられる場合(気象条件や夜間走行、峠越え、補給、体調管理、マシントラブル、等々)が考えられ、万全の準備と、経験が要求されますので、無理を感じた場合は勇気ある判断をお願いします。

郵送事務局: 〒557-0031 大阪市西成区鶴見橋3丁目2-26 オフィス・リキュー内